

明治六年二月

新貨三錢

郵便



知新聞

第四號



東京横山町三丁目

太田金石齋

九例

遠近の人民互に情愔よく相通し事理よく相達するは新聞紙の如く
 故に西洋諸國苟も文明の名あるは地を凡て必に新聞紙局を設け
 ありて國內國外を論せん凡百の事務を網羅し海を舟車異國境
 活常族を采用し以て日小刊行を刻々傳布するゆゑ幾人一家に
 諭し戸にお説くは概ね外國人甚くあれを使ふを今爰に郵便
 は新聞紙を刊行するも廣く遠近の事代我せ大ひに南を北情と通
 古今は變を知りあひて世に裨益あるは新聞紙あり蓋し紙水の
 氷成見て天下の寒を知るべしは新聞紙を知るは世の事實を知る情の

○犯姦律

犯姦

凡和姦夫アル者ハ各徒一年妻ハ一等ヲ減ズ若シ媒合
及ビ容止シテ通姦セシマル者ハ犯人ノ罪ニ三等ヲ減
ズ強姦スル者ハ流三等未ダ成ラザル者ハ一等ヲ減ズ
因テ折傷スル者ハ終身懲役婦女ハ坐セス十二歳以下
ノ幼女ヲ姦スル者ハ和ト虽モ強ト同ク論ズ

親族相姦

凡父祖ノ妾伯叔姑姉妹及ビ子孫ノ婦ヲ姦通スル者各
徒三年強姦スル者ハ終身懲役○若シ母ノ姉妹及ビ兄

弟ノ妻姪ノ妻ヲ姦スル者ハ各一等ヲ減ズ強姦スル者
ハ終身懲役若シ母ノ姉妹及ビ兄弟ノ妻姪ノ妻ヲ姦ス
ル者ハ各一等ヲ減ズ強姦スル者ハ終身懲役若シ兄弟
姉妹ノ女及ビ前夫ノ女同母異父姉妹ヲ姦スル者ハ各
徒一年強姦スル者ハ終身懲役

姦家長妻

凡雇人家長ノ妻ヲ姦スル者ハ各徒一年半強姦スル者
ハ終身懲役

姦部民妻

凡官吏部民ノ妻ヲ姦スル者ハ徒一年半相姦スルノ妻

ハ徒一年

右御布令アリ

○濱田縣より報知

管下官員を始有^{あり}志^しの華會^{けわかい}合^あて國內の公益^{こうい}を興^{おこ}さ
ん事^{こと}以^{もつ}衆議^{しゅうぎ}を時^{とき}より一人の農夫^{のうふ}來^きて左^{ひだり}乃^{すなは}告^つ文^{ぶん}以^{もつ}壁間^{かきま}に
貼^はす

夫^そレ世^よ界^{かい}ハ一箇^{いつくわん}ノ貿易^{もくぎ}場^ばニシテ事物^{じぶつ}ハ皆^{みな}交易^{こうぎ}ナリ譬^{たとへ}
ヘバ政府^{せいふ}ノ法度^{はうど}ヲ立^たテ人民^{じんみん}ヲ保護^{ほご}シ人民^{じんみん}租稅^{そぜい}ヲ納^なメ
テ政府^{せいふ}ノ用^{もち}ニ供^きスル如^{ごと}キモ亦^{また}是^{こゝろ}一ツノ交易^{こうぎ}ナリ況^{いは}ン
ヤ方今^{いま}ノ隆世^{りゅうせい}ニ当^{あた}リ交易^{こうぎ}ノ道明^{みちあき}カナルヲ得^えテ今日^{こんにち}議^ぎ

建^{けん}ニ官員^{くわんい}ノ貴臨^{きりん}ヲ辱^{はづ}フニ貴賤^{きせん}ヲ問^とハス貧富^{ひんふ}ヲ論^{ろん}ゼズ
席^{せき}ヲ列^{れつ}子^し膝^{ひざ}ヲ交^かヘテ凡^{およ}ソ國家^{こくが}ノ公益^{こうい}ニ係^かル者^{もの}ハ互^{たがひ}ニ
講^{こう}窮^{きゆう}シテ遺^いス無^なシ實^{じつ}ニ縣^{けん}下一^{いっ}般^{ぱん}ノ幸福^{きふく}ナリ願^{ねん}クハ諸^{しよ}
君^{きみ}此^{こゝろ}旨^しヲ感^{かん}ジテ各^{おのづか}所^{しよ}蘊^{いん}ヲ尽^{じん}サンヲ靜^{せい}問^{もん}村^{むら}ノ農夫^{のうふ}揖^{いさ}
野^の靜^{せい}雄^{ゆう}述^のブ

或^{ある}人^{ひと}思^{おも}ヘク賤民^{せんみん}の利^りを謀^{はか}ル其^{その}弊^{へい}ハ是^{こゝろ}一^{いつ}身^み小^{せう}專^{せん}
らみせんとははみり此^{こゝろ}論^{ろん}乃^{すなは}如^{ごと}キヲ所謂^{いふ}公同^{こうどう}の理^り
哉^や知^しる者^{もの}といふべし

○若松縣より報知

管下本六日町寄留小野善助手代吉田清五郎あると此

同所選卒番人編制し付右費用の内へ金五百円献納願
出が寄特の事ある以て大蔵省へ伺の上右為御賞
銀盃を賜りし由

○高知縣管下土州香見郡物部村の農医壽玄伴吉本塚
營ふる者先般博物館に於て御物古金貨幣其外盗取と
る科減以て本月十五日絞罪被仰付たり且又右に引合
の者共々府下神田通新石町稻垣嘉右工門岩附丁田村
重兵工神田旅籠丁一丁目宇多川卯之吉同所平永丁松
本市三郎本町四丁目木村源兵工儀古金盗物を不存
引換遣し追て御布告の趣も不并利欲に迷ひ不訴出科

といふ何れも懲役四十日づ、被仰付美東京府買馬青
木善克儀その他行中呂仕堀江忠次郎店先より享保小判
引換を取りしと承り其終不訴出科を以て謹慎四十日
被仰付尚又文部省に當直の面々も夫々御咎相成とり

○濱田縣より報知

管下石見國邑知郡湯谷村日雇稼万平あるを此近村の
農某の妻と奸通せし故右万平の女房とと、此は知り
直し其由を縣廳に訴へけしに、紅彈の上義婦某夫を徒
刑三年とし、ハ夫を許へしる科に因り金七円五十錢の
過料と申付られし由

評曰人を羨む色成妬むる婦人乃常情あり況や人の妻として良夫の次婦ある事哉知トハ安んぞ妬嫉の心を起さざるを計りんや然トば此王女の如きは夫の罪を訴へて中て過料の處せしむるは憐むべきふ似たりと雖も悔と怒とをべうとぞ依の情理あり仲尼云むむや父の爲に隱ると蓋し夫婦ふ於て海と然り

○ジャツパンガゼット新聞抜出

アラバマ船差違一件ニ付外國ニテ出版セシ新聞ヲ茲ニ掲ゲンニ「ベルリン」府ノエキスタヤンシガゼットニ

於テハアラバマ船差違一件ニ付英米兩國間ノ開論ハ元ヨリ和睦ノ前途ノ達スベク考ヘ西國能ク和約ヲ整ヘラレ兩國人民ノ爲メ無量ノ困難ヲ生ジ且兩國人民常ニ保護スル所ノ自主自由ノ權ニ大害アル戦争ヲ避クベキ原由アリト云リ元ヨリ英米兩國ハ廣ク海外ノ商法ヲ營ムトニ専ラナレハ戦争モ亦水軍ヲ以テ第一トスベシ故ニ戦争ノ機會ノミナラズ亦兩國人民ノ昌盛ヲ害スベキ無量ノ不幸ヲ生ゼントヲ篤ク勸弁スル事最モ至要ナリトス現今ノ景況ニテハ米國ヨリ必ズ先之ヲ解クベキ筈ナリ夫レ米國ハ餘リニテヲ張リツ

メ遙ニ其的ヲ超ユルモノナリ兼テ米國ノ方ニテ英國
ヲ恐怖セシメント計レル時龍動府ヨリノ書狀ニ合衆
國人ハ恐ラク彼等ノ心算ヲ違フニ至ルベシト又仏國
ニテモ右所置ノ害多キ所以及び英國ヲ相手取り之ヲ
果成シ得ザルベキヲ知レリ扱又英國人ハ和議ヲナノ
が為メ其償金ヲ已レニ得ル時ハ最モ平穩ヲ好メトモ
己レヨリ出金スベキ時分ニハ和議ヲ好ム心殆ンド
絶カシ然ルニ英國ハ米國ヲ畏レ且畏ルベキ理モ非
サルベシ又英國ヨリ屢米國ヘ示レ平和ニセントセシ
旨意ハ元ヨリ戦争ハ英國人民ノ本旨ニ非ザレバ弱ク

レテ是ヲ言フニモ非バ將タ償ヲ出シ強テ和議ヲ求ム
ルニモアラサルナリ抑亦英國ノ商法及び同國人民ノ
交情ニ於テハ何カ非常ニ害多キ事故アルニアラザレ
バ離レザル程合衆國トハ能ク親密ノ交ヲナセリト云
○今般郡馬縣下上州前橋町より東京不至るの間馬車
運轉の儀と同縣より大蔵省へ建言相成り尤道路の修
繕等勿論地所買上代金とも土地人民より可差出旨願
出さる趣にて聊差障も不相見自然の便路に付同省不
於くも速又御聞届相成たり
○横死又ハ水死人等ノ内属籍不相分者曼迄其場所並

二芝口橋へ張出来小処向後芝口橋相止左ノ箇所へ掲
示小事○捨物ノ内落レ主申出小者十二二三ニ不過畢
竟心得不申者モ有之小哉ト存小附テハ自今落レ小節
訴出小款又ハ時々揭示場へ罷越相調可申事
右之通市在區々無洩可觸知音府廳ヨリ御達アリ

揭示箇所

第一大區

錦町地先江戸橋際

第二大區

芝濱松町二丁目東角

第三大區

梶町三丁目大横町

第四大區

本郷五丁目真光寺前

第五大區

淺草須賀町須賀橋際

第六大區

兩國橋詰

○石川縣より報知

嚮子遊妓解放の御沙汰あり一時管下金沢兩新地を始
め加能兩州乃遊女屋を何も御主意を奉休一抱への
婦女を残りむ親元へ差戻し中よ小枝屋清四郎山屋
清平其他大新庄屋などハ新調の衣服を與へ路費代惠
て懇に送り歸しとり實は山間僻地には稀なる事と
賞を以て

○魯國皇子長寄へ再渡可相成ふ付為警衛鎮臺兵一小

隊出張可為致吉正院より陸軍省へ御達なりと

○本月五日夜豫州西條駅より繼立小郵便脚夫孫平作
村を通行の節帶刀の者二人立出彼是申威提灯吹
消囊中を探りて信書取散退去跡篤と取調
処書状十一通紛失致し小間茲に掲げ致報告小但し書
留書状紛失無之事

驛 通 察

○府下區中芝新堀町へ河原崎坐、四谷荒木町へ桐坐、本
郷春木町一丁目へ奥田坐、深川富岡門前仲町へ沢村坐、
右四坐の劇場今般新規取建の儀許可有りとり
報知新聞第四十號 終

今般郵便報知新聞刊行の旨趣ハ遠く隔る國々ハ往來を多に交通せしめ且
府内各處ハ細大を漏れず其各地へお知しめしめ依りて便に及中善行の
榮養暴露其捕縛機械産物の新發明蠶絲織物漆器陶器米穀米茶その他
諸品製造耕作の多寡豊凶震雷風雨水火の災難寒暖季候の速い遅い少
く多き及多き皆夫に筆記して新文體虚飾を去りて時を裁て是を沈
一郵便報知新聞一冊價時貨三錢毎月五号宛出板

當時發兌号より先き廿冊分引受依向と一割引

同四十冊分ハ一割半引

一々年分引請の向ハ二割引

市通割合お前金郵便賃往來上各号發兌順を逐ひ郵便より届可申

東京横山町三丁目

發兌 太田金右衛門

